

KW Watcher設定手順書

2020年 10月 1日

パナソニック デバイスSUNX株式会社

はじめに

このマニュアルでは、「KW Watcher」の設定方法について解説しています。

DLL～エコパワメータ等接続されている機器につきましては・・・

①設定内容の理解

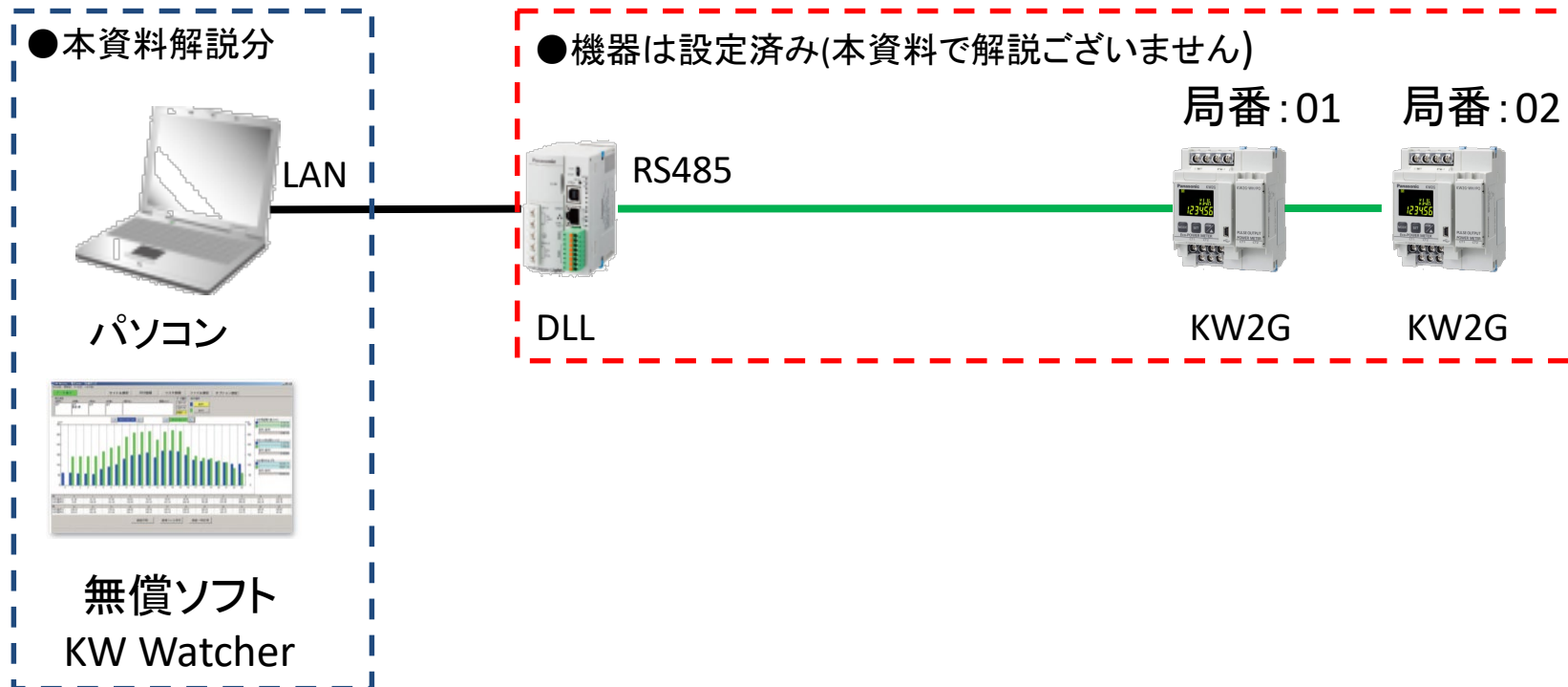
②機器への設定済

を前提に進めて参ります。十分に内容をご理解いただいたうえ

正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

※機器の設定につきましてはweb上に掲載しておりますので下記URLをご参照ください。

https://www3.panasonic.biz/ac/j/service/tech_support/fasys/setting/setting_dll_001/index.jsp



もくじ

1. 機器・設定ソフトの選定
2. 設定ソフトのインストール
3. システムと設定
4. 設定項目とフォルダの作成
5. タイトル設定
6. DLU登録
7. マスタ登録
8. ファイル設定
9. オプション設定
10. 設定の確認
11. よくある質問

1. 機器・設定ソフトの選定

機器選定

KW Watcherを使用できる主な対象機器
・DLL、ELC1、ELC500、FP7、FP0H
計測対象機器を上記DLL等にロギングしたデータをグラフ化します

・機器により蓄積ファイル設定が異なりますが、それ以外はほぼ同じです

設定ソフト

・KW WatcherはパソコンのOS、Excelが32ビットか64ビットかにより異なります

		Office(Excel)	
		32ビット	64ビット
PC	32ビット	KWW32	KWW32
Windows	64ビット	KWW32	KWW64

KWW:KW Watcher

・パソコンのOSが64ビット版で、Excelも64ビット版の場合、KW Watcherは64ビット版、それ以外は32ビット版をインストールしてください

パソコン

・この手順書では、エコパワーメータKW2GのデータをDLLでロギングしたデータを基にKW Watcherでグラフ化する手順について、例にそって説明します。

2-1. 設定ソフトのインストール

※ソフトをインストールする前に

弊社HPからソフトをダウンロードしてください。

ソフトは無償ですが、制御機器Web会員へのご登録が必要です。

<https://www3.panasonic.biz/ac/j/fasys/eco/index.jsp>

1. ソフトの選定

パソコンのOS、Excelが32ビットか64ビットかにより異なります。

それぞれ確認した上で、環境に合ったソフトをインストールしてください。

①パソコンが 32 ビット版か 64 ビット版かを確認する方法

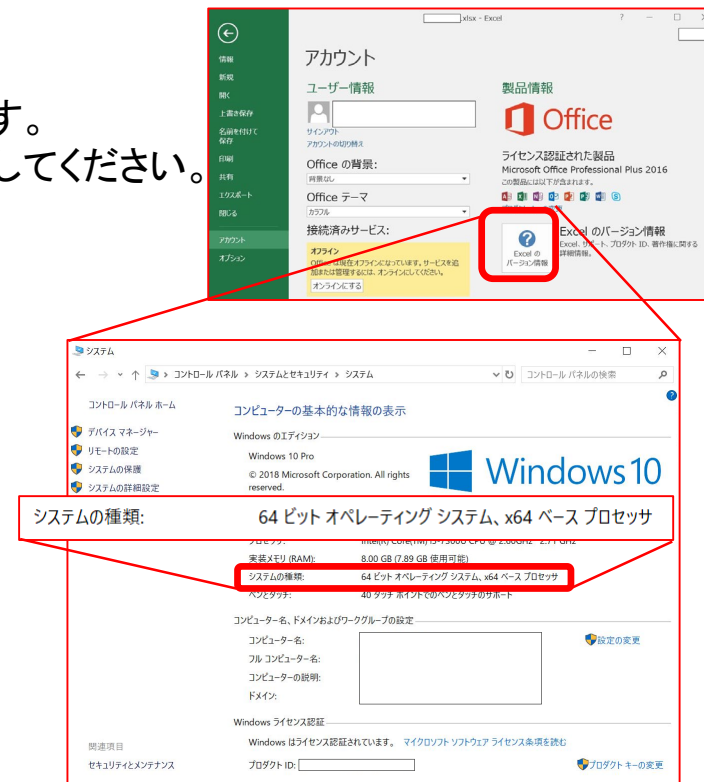
<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/958406>


②Office(Excel)が32ビット版か64ビット版かを確認する方法

- Excelを開き、ファイルから「アカウント」を選択
- 「? Excelのバージョン情報」を選択

2. ソフトのインストール

1で選定したソフトを選択し、インストールしてください。

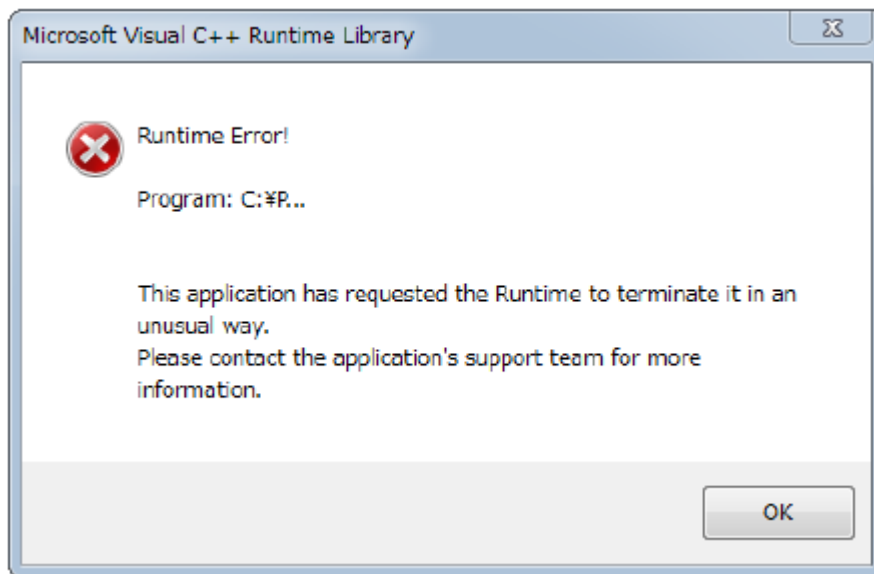


 ソフトウェア	ダウンロードファイル	言語	バージョン	ファイルサイズ	更新日
	kwwatcher_freew280(32bit).exe	JP	2.80	7.2MB	2018年9月3日
	kwwatcher_freew280(64bit).exe	JP	2.80	9.6MB	2018年9月3日

2-2. 設定ソフトのインストール

KW Watcherを動かすためには Microsoft社 AccessDatabaseEngineが必要です。

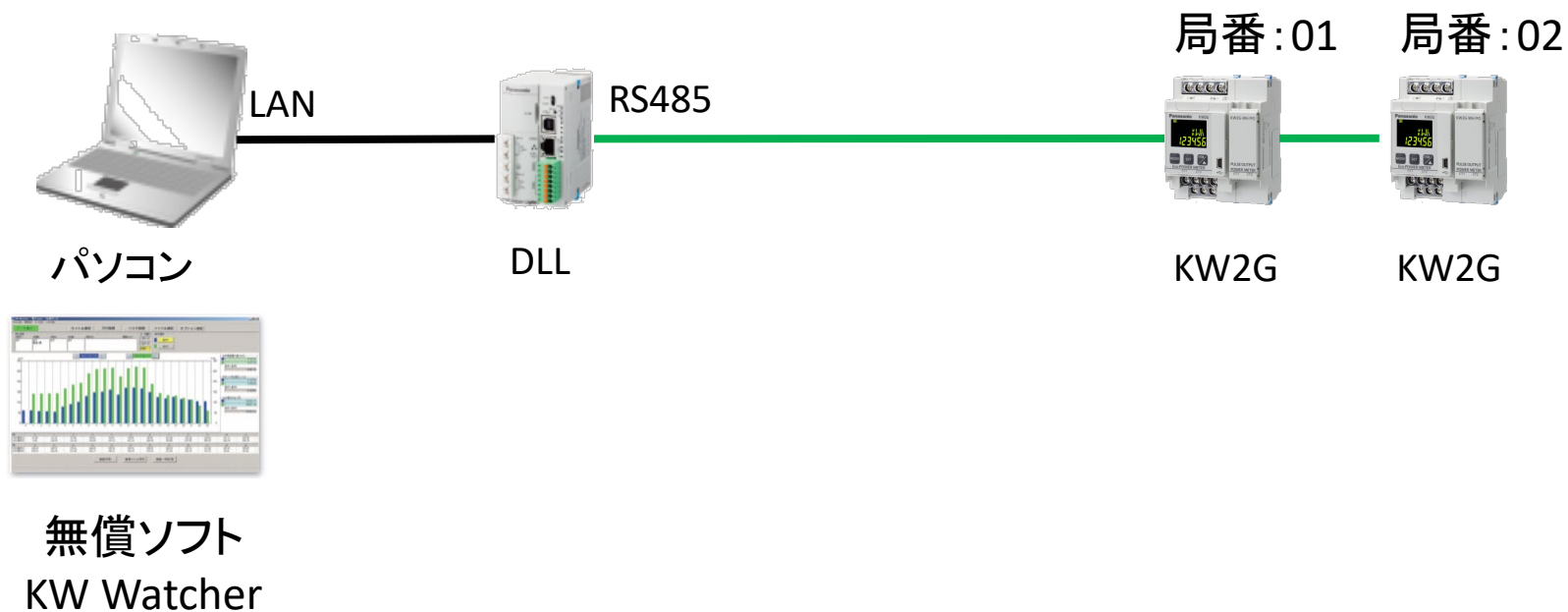
- ①パソコンのアプリの中に無い場合
- ②KW Watcher起動時下記画面が表示された場合



<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=13255>
にアクセスいただき、AccessDatabaseEngineのダウンロードをお願いします。
お使いのパソコンのOSに合わせて
AccessDatabaseEngine.exe
AccessDatabaseEngine_X64.exe
を選択してください。

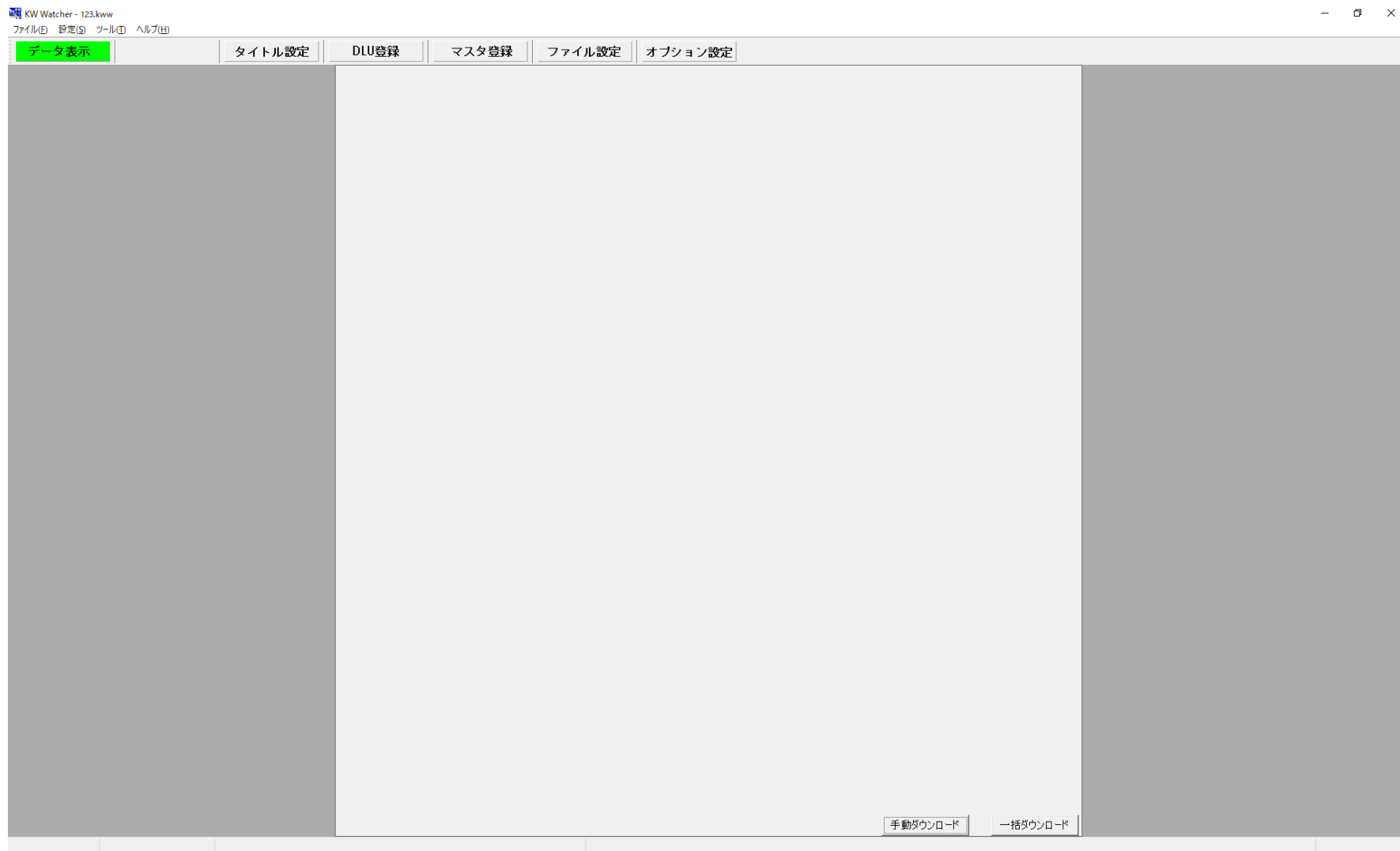
3. システムと設定

KW2G局番1, 2の積算電力量4か所の計測データを登録する方法について説明します。



4-1. 設定項目とフォルダの作成

KW Watcher立ち上げ画面



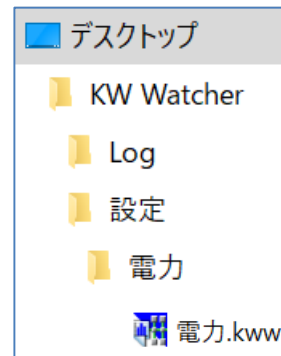
4-2. 設定項目とフォルダの作成

設定は以下の5項目について設定します。

項目	主な内容	備考
タイトル設定	タイトルを編集します	
DLU登録	DLLのIPアドレス、蓄積ファイル名等を登録	必須
マスタ登録	DLLに接続されたエコパワーメータを登録	必須
ファイル設定	DLLからダウンロードしたファイルの保存先指定	初期から変更
オプション設定	ダウンロードタイミング、締め日、単位設定等の設定	

1. 設定する際、保存場所を指定するため、下記フォルダをあらかじめ作成します。

2. KW Watcherを起動し、「ファイル」から名前を付けて保存
作成した「C:\Users****\Desktop\KW Watcher\設定\電力」に
「電力.kww」として保存



5. タイトル設定

1. タイトル

タイトル設定をクリックするとタイトル3項目が入力できます。

後で変更もでき、なくても使用できますが、起動時の最初の画面なので、少なくとも1項目は入力した方が見栄えはよくなります。(左下画面)

2. 項目名称設定

グラフ化、データ集計時のまとまりとして、どのような分類にするか検討し、必要に応じてその項目名を変更します。(詳細はマスタ登録参照)

例) 部署

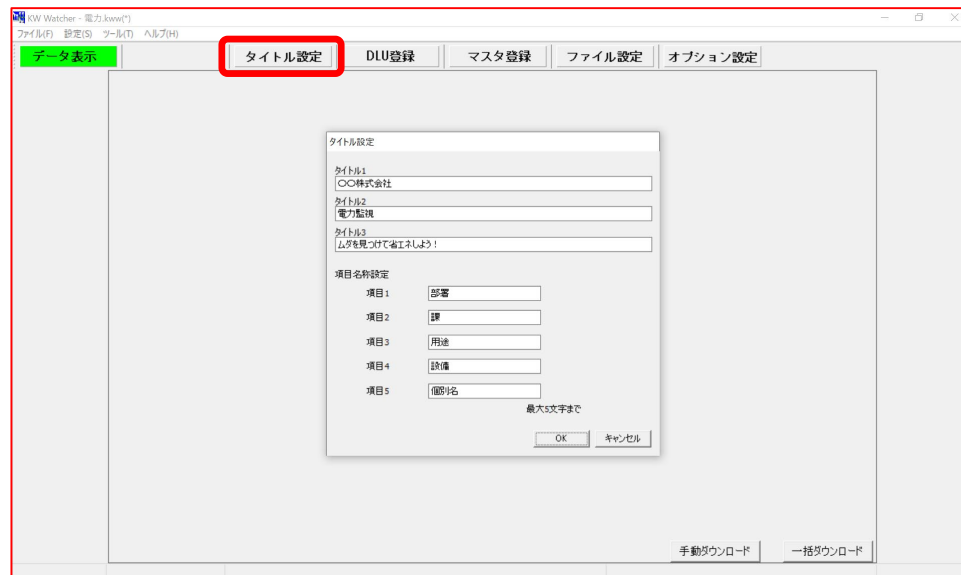
A製造部

B製造部

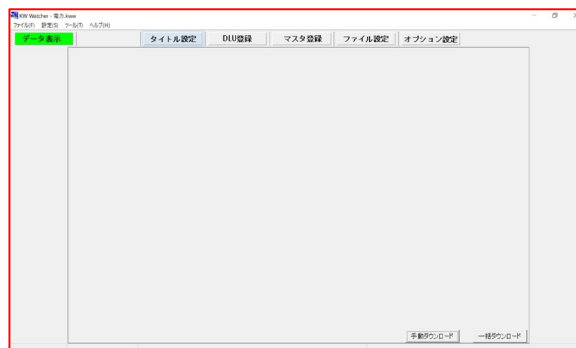
C製造部

総務部

開発部



タイトル設定例



6. DLU登録

どのDLL・どのCSVファイルを取得するか設定します。
各設定項目のところでダブルクリックし、入力します。

1. 名称

DLLの名称を入力してください。
任意ですが、複数登録する場合、
DLLが特定できるように名称を決めてください。

2. IPアドレス

データを取得するDLLのIPアドレスを入力してください。
社内LANに接続する場合は、システム管理者にご確認ください。
社内LANに接続しない場合は接続するパソコンのIPアドレスに
応じて設定してください。

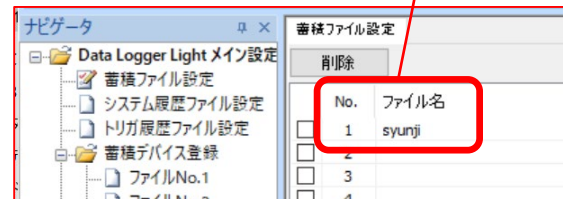
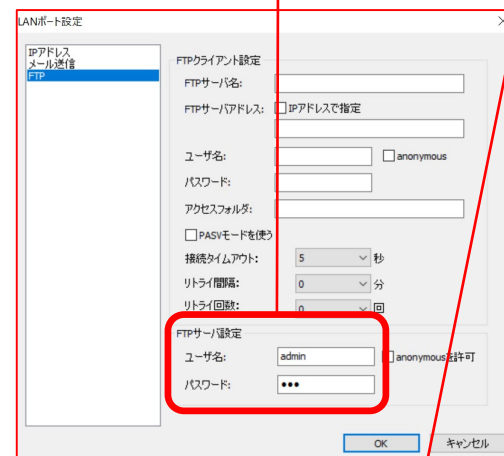
3. ユーザー名、パスワードの設定

ユーザー名 初期値: admin
パスワード 初期値: dlu
(アルファベット小文字: ディー、エル、ユー)

Configurator DLの
LANポート設定
FTPの初期値

4. ファイル名

取得したいCSVのファイル名を登録します。
DLLの蓄積ファイル設定の登録ファイル名を入力してください。
(全角/半角、大文字/小文字を識別しますので、Configurator DLの
文字をコピー＆ペーストすると間違いが防止できます)
以上を入力し、「登録」にて設定完了です。

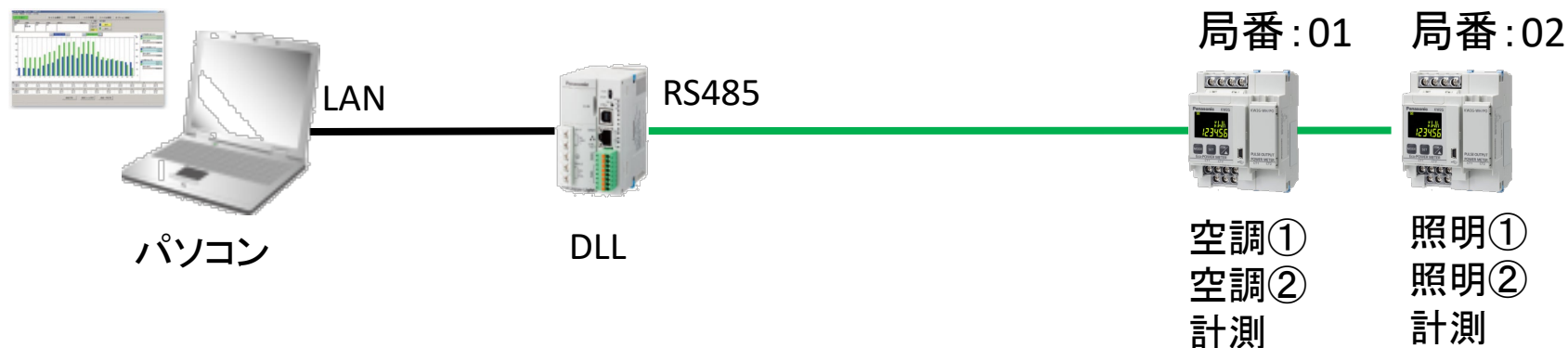


7-1. マスタ登録 階層設定例1

エコパワメータを特定するために、設定を行います。まずは紐づけ、階層を決定します。
下記の様に階層を自由に決めて下さい。表示する時に自動でグループ分けします。
※階層は5つ設定する必要があります。階層5は設置したエコパワメータにして下さい。
赤枠内がエコパワメータ1台に対する紐づけです。

階層1 工場別	階層2 フロア別	階層3 部署別	階層4 課別	階層5 エコパワメータ
A工場	2F	総務部	総務課	空調①
A工場	2F	総務部	総務課	空調②
A工場	2F	総務部	総務課	照明①
A工場	2F	総務部	総務課	照明②

無償ソフト
KW Watcher



7-2. マスタ登録 階層設定例2

エコパワメータを特定するために、設定を行います。まずは紐づけ、階層を決定します。
下記の様に階層を自由に決めて下さい。表示する時に自動でグループ分けします。
※階層は5つ設定する必要があります。階層5は設置したエコパワメータにして下さい。
赤枠内がエコパワメータ1台に対する紐づけです。

階層1 工場別	階層2 フロア別	階層3 部署別	階層4 課別	階層5 エコパワメータ
A工場	1F	製造部	製造1課	成型機1
A工場	1F	製造部	製造1課	成型機2
A工場	1F	製造部	製造1課	成型機3
A工場	1F	製造部	金型課	放電加工機
A工場	1F	製造部	金型課	ワイヤーカット
A工場	1F	製造部	金型課	平面研削盤
A工場	2F	総務部	総務課	空調①
A工場	2F	総務部	総務課	空調②
A工場	2F	総務部	総務課	照明①
A工場	2F	総務部	総務課	照明②

7-3. マスタ登録 階層設定例3

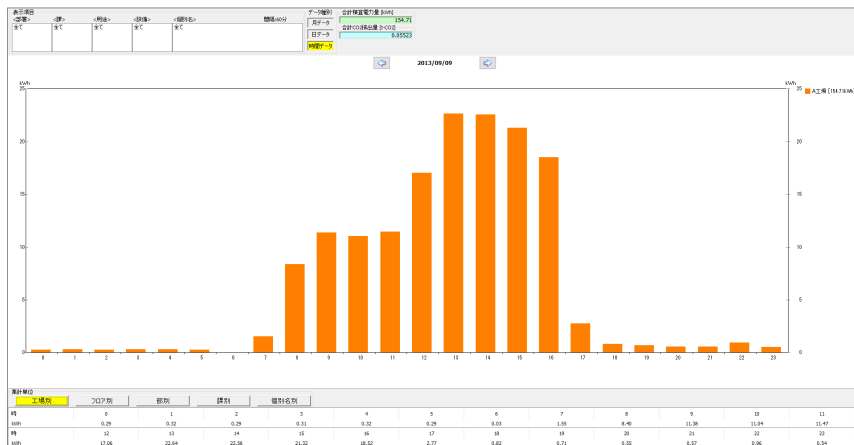
エコパワメータを特定するために、設定を行います。まずは紐づけ、階層を決定します。
下記の様に階層を自由に決めて下さい。表示する時に自動でグループ分けします。
※階層は5つ設定する必要があります。階層5は設置したエコパワメータにして下さい。
赤枠内がエコパワメータ1台に対する紐づけです。

階層1 識別無し	階層2 識別無し	階層3 工場別	階層4 課別	階層5 エコパワメータ
全体	全体	A工場	製造1課	成型機1
全体	全体	A工場	製造1課	成型機2
全体	全体	A工場	製造1課	成型機3
全体	全体	A工場	製造1課	成型機4
全体	全体	A工場	製造1課	成型機5
全体	全体	B工場	製造2課	1号ライン
全体	全体	B工場	製造2課	2号ライン
全体	全体	B工場	製造2課	3号ライン
全体	全体	B工場	製造2課	4号ライン
全体	全体	B工場	製造2課	5号ライン

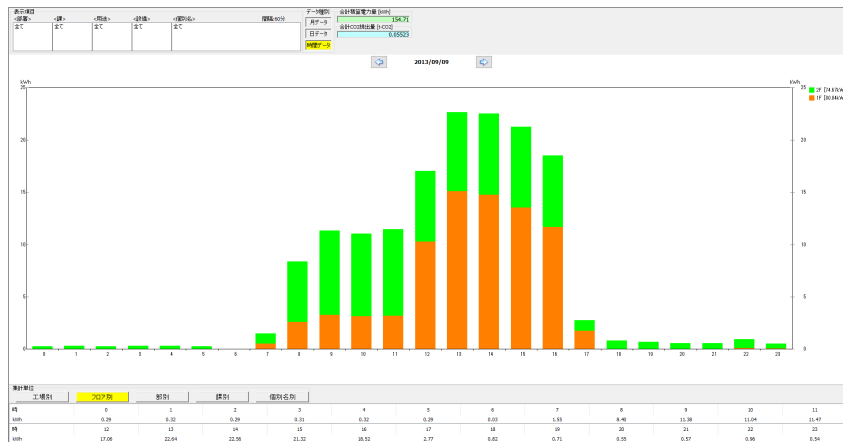
7-4. マスタ登録 階層設定例2 グラフ表示サンプル①棒グラフ

階層表示設定例2の内容で設定した場合のグラフ表示内容サンプルです。(※色は個別で変更できます)

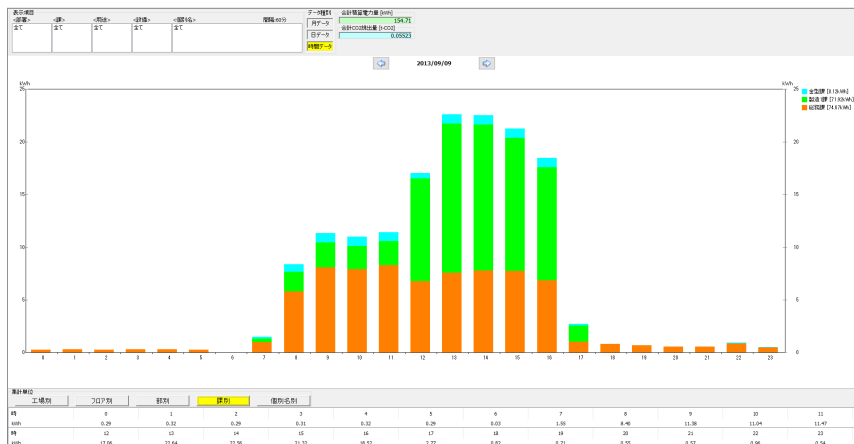
工場別



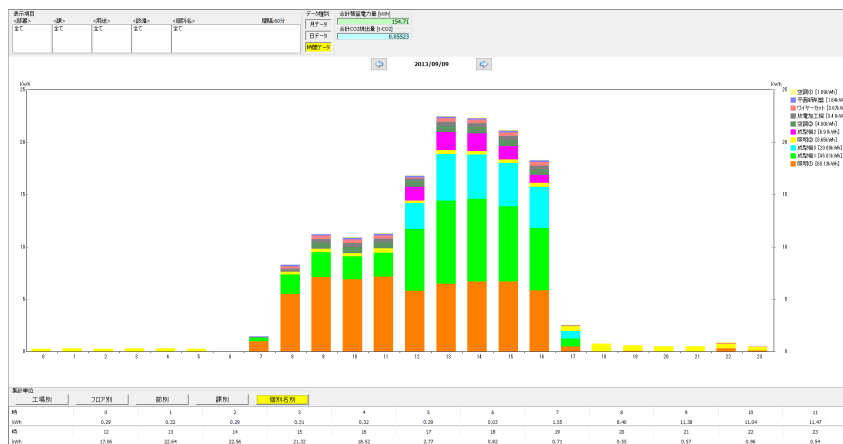
フロア別・部別



課別



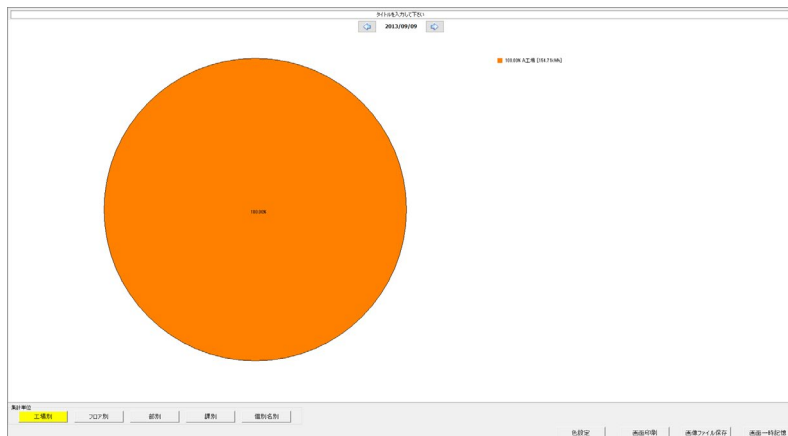
個別



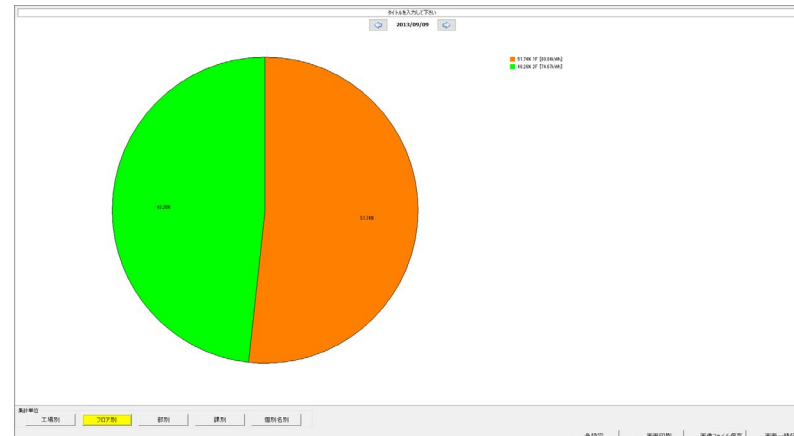
7-5. マスタ登録 階層設定例2 グラフ表示サンプル②円グラフ

階層表示設定例2の内容で設定した場合のグラフ表示内容サンプルです。(※色は個別で変更できます)

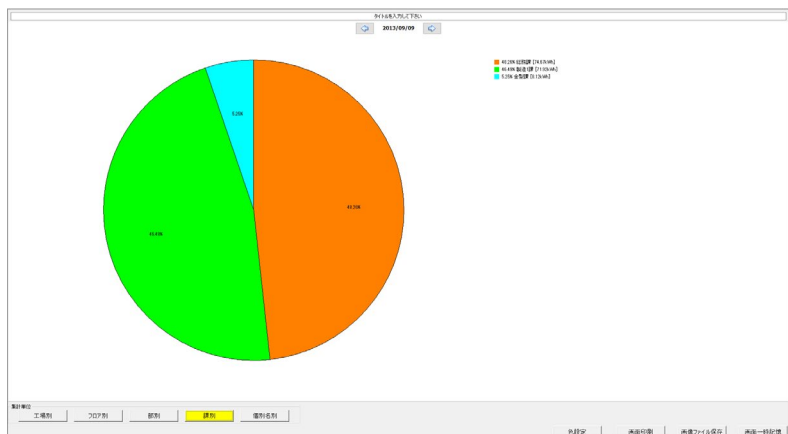
工場別



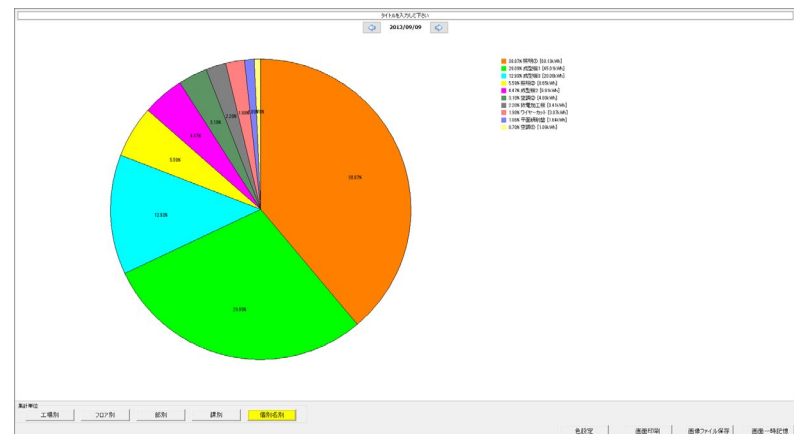
フロア別・部別



課別



個別



7-6. マスタ登録

マスタ登録は2種類の方法で設定が出来ます。

①KW Watcher上での設定

②CSVファイルによる設定

順番に解説しますのでどちらかで設定をお願いします。

まずは①KW Watcher上での設定です。

KW Watcherの画面から・・・マスタ登録を押して下さい。

下記画面になります。

7-7. マスタ登録

1. 名称登録

お考えいただいた階層をベースに、計測した値がどの分類に属するかを決める際の候補を登録します。
タイトル設定の項目名称毎に登録していきます。

- ①名称入力
- ②追加
- ③登録内容の表示

以下同様に5項目について登録

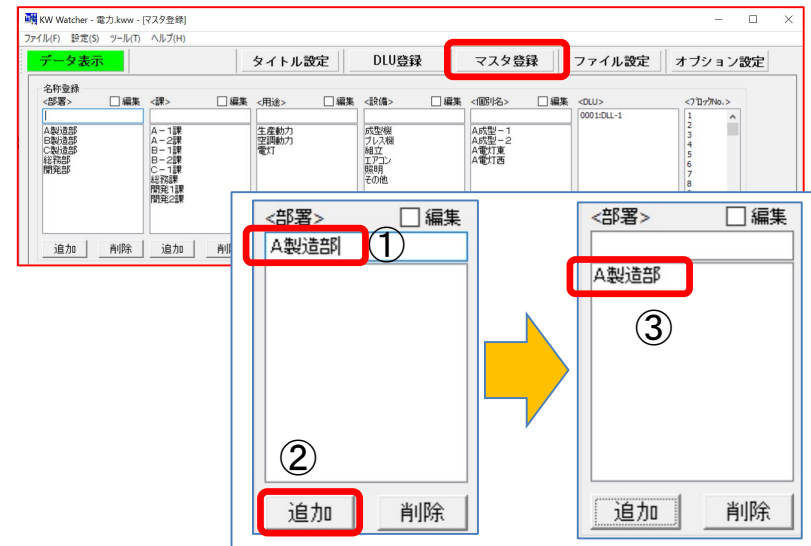
2. 設定データの関連付け

DLLの登録Noと各項目を関連付けます。

- ①各項目の選択(緑の欄に表示されます)
- ②「登録」ボタンクリック
- ③表示項目登録確認に表示され、登録確認で「OK」

以下同様に登録

<ブロックNo>はDLL 蓄積デバイス登録の登録No



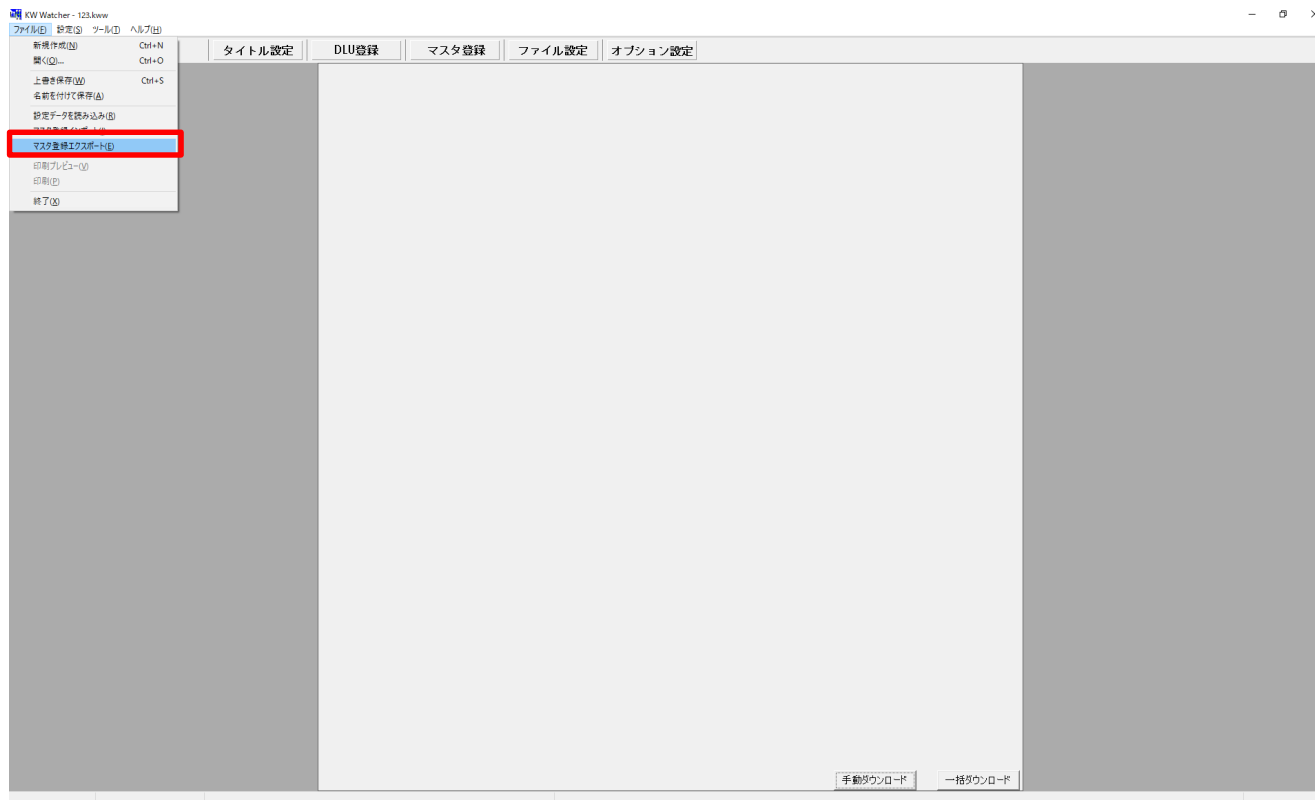
登録No.	登録名	登録デバイス	蓄積内容	データ形
1	空調①	COM2(RS485) 局番1 DT120	瞬時値	符号無し
2	空調②	COM2(RS485) 局番1 DT220	瞬時値	符号無し
3	照明①	COM2(RS485) 局番2 DT120	瞬時値	符号無し
4	照明②	COM2(RS485) 局番2 DT220	瞬時値	符号無し

7-8. マスタ登録

ここからは②CSVファイルによる設定で説明をします。

KW Watcherの画面から・・・メニューバーのファイルからマスタ登録エクスポートを実施。

所定の場所にCSVファイルを保存してください。



7-9. マスタ登録

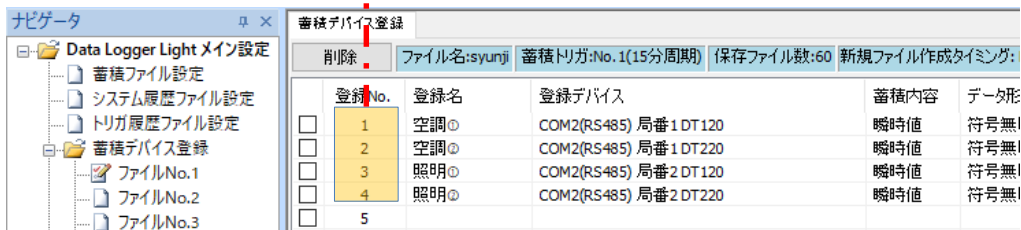
先ほど保存したCSVファイルを開きます。

36行目より設定をします。(下記は資料12Pの内容を登録したものになります。)

構想頂いた階層1～階層5を項目1～項目5に記入。

DLUNo.は11Pで設定した、取得したいDLL～CSVのファイル名を登録します。DLUNoで指定してください。
ブロック番号はDLLの登録No.になります。Configurator DLの登録No.を参照してください。

30								
31		項目設定名	項目設定名	項目設定名	項目設定名	項目設定名称	DLU設定	DLU内CSVファイル
32		項目1を設定	項目2を設定	項目3を設定	項目4を設定	項目5を設定	DLUNo.を	ブロック番号を記入
33	例	総務部	庶務課	一般施設	コンプレッ	Aコンプレッサ	1	1
34								
35	*	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	DLUNO.	ブロックNo.
36		A工場	2F	総務部	総務課	空調①	1	1
37		A工場	2F	総務部	総務課	空調②	1	2
38		A工場	2F	総務部	総務課	照明①	1	3
39		A工場	2F	総務部	総務課	照明②	1	4
40								



設定完了後はCSVファイルを保存します。

7-10. マスタ登録

設定したマスタ登録のインポートを行います。

KW Watcherの画面から・・・メニューバーのファイルからマスタ登録インポートを実施。

既存のマスタ登録はクリアされます。実行しますか？⇒「はい」を選択し、設定完了したCSVファイルを選択。

マスタ登録にて反映されているかを確認します。

下記赤枠内に反映されているかをご確認ください。

データ表示 | タイトル設定 | DLU登録 | マスタ登録 | ファイル設定 | オプション設定

名称登録
<部署> ☐ 編集 <課> ☐ 編集 <用途> ☐ 編集 <設備> ☐ 編集 <個別名> ☐ 編集 <DLU> <ブロックNo.>

A工場 2F 総務部 総務課 空調① 空調② 照明① 照明② 0001: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

追加 削除 追加 削除 追加 削除 追加 削除 追加 削除

表示条件設定～上のリストから選択して下さい～
<部署> <課> <用途> <設備> <個別名> <DLU> <ブロックNo.> 登録

表示項目登録確認

削除	No.	▼ 部署	▼ 課	▼ 用途	▼ 設備	▼ 個別名	▼ DLU	▼ ブロックNo.
<input type="checkbox"/>	1	A工場	2F	総務部	総務課	空調①	0001:	1
<input type="checkbox"/>	2	A工場	2F	総務部	総務課	空調②	0001:	2
<input type="checkbox"/>	3	A工場	2F	総務部	総務課	照明①	0001:	3
<input type="checkbox"/>	4	A工場	2F	総務部	総務課	照明②	0001:	4

連続削除マークの入れ方:複数行選択後、スペースキー押下または右ボタンをダブルクリック

編集 削除

8. ファイル設定

1. 蓄積データファイルの保存場所

蓄積データファイルの保存場所が初期値では

C:\Program Files (x86)\Panasonic-EW Control\KW Watcher\Log

になっていますが、管理上、アクセスしやすいフォルダを作成してください。

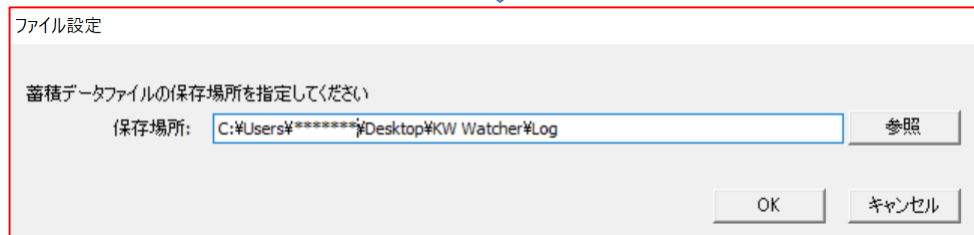
→最初に作成した下記フォルダに変更します。

C:\Users*****\Desktop\KW Watcher\Log

ユーザー名

※複数名で共有する場合、サーバに保存する設定にすることも可能です。

サーバの運用、アクセス権限などについてはシステム管理者にご確認ください。



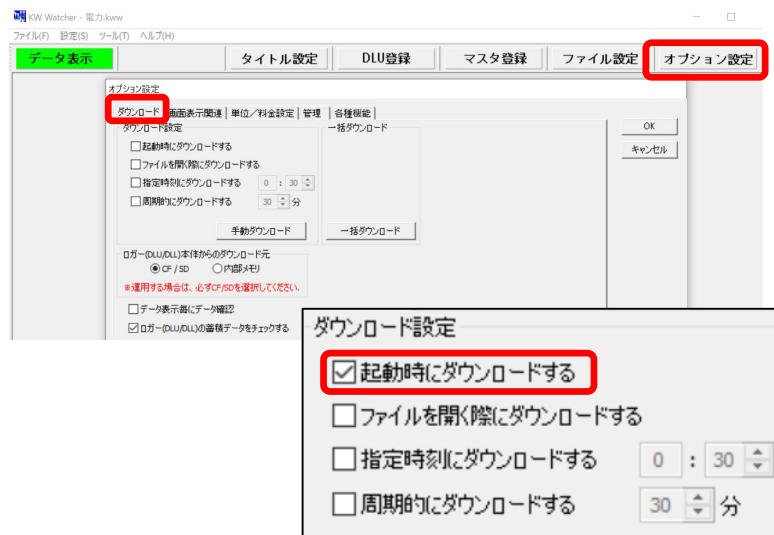
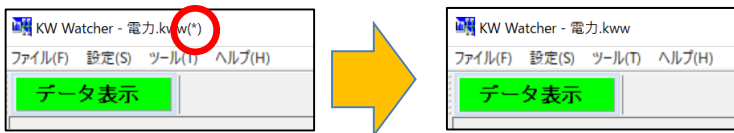
9. オプション設定

1. ダウンロード

DLLからデータをダウンロードするタイミングを設定します。
「起動時にダウンロードする」にチェックします。

その他の項目は変更せずに使用します。
必要に応じて変更してください。

全ての設定が完了したら左上の「ファイル」から上書き保存
または名前を付けて保存を選択し、設定を保存してください。
→ファイル名の(*)が消えます。

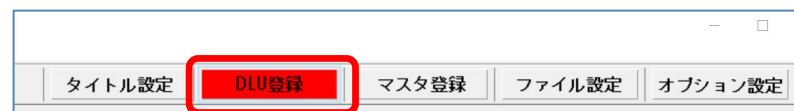


10. 設定の確認

KW Watcherは通常、LAN接続されたDLLからダウンロードする想定です。

1. KW WatcherがインストールされたパソコンとDLLがLAN接続されていることを確認してください。
(HUB経由でも可、USB接続は不可)
2. タイトル画面右下の手動ダウンロードでDLLからデータをダウンロードしてください。

※「DLU登録」が赤くなる場合、DLLと通信ができていません。
以下の内容が考えられます。



原因	対策	備考
①IPアドレスが間違っている	DLL、KW Watcherの設定を修正してください	パソコンのIPアドレスとの整合、他の機器との重複
②LANケーブルの断線、コネクタ部の接触不良、HUBの故障	ハード故障を修理してください	
③DLLの電源が入っていない	DLLの電源を入れてください	
④SDカードが入っていない	SDカードを挿入してください	SDカードの故障、未フォーマット
⑤ファイル設定で指定したログデータ(csv)を開いている	ファイルを閉じてください	

10. 設定の確認

3. データ表示設定

ダウンロードできたら、「データ表示」をクリックし、データ表示設定画面にしてください。

① グラフ表示

グラフ表示を選択すると、計測された合計のデータがグラフ化できます。

② 集計グラフ等

表示項目を選択して個別データを表示したり、表示間隔を30や15分、集計グラフや積み上げグラフ等、他の機能も操作してみてください。

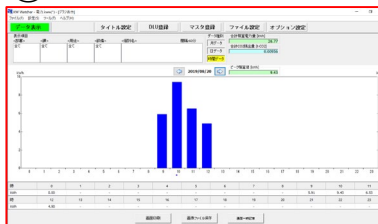
③ 比較グラフ

条件1で選択した項目と条件2で選択した項目を比較グラフで表示できます。

※グラフ表示ができない場合は次ページの内容をご確認ください。



①



②-1



②-2



③



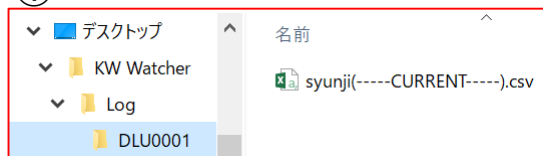
10. 設定の確認

3. 続き

※データ表示設定でグラフ表示ができない場合、以下の内容が考えられます。

原因	対策	備考
①データがない(KW Watcherのファイル設定で指定したLogフォルダにDLU0001というフォルダができ、その中にsyunji(***).csvがない)	ファイル設定を見直してください (指定するフォルダは「Log」です)	syunji(-----CURRENT-----).csv syunji(YYMMDD_HHMMSS_MOD).csv
②ログデータが1つの時刻だけのため	次のロギング時刻までお待ちください	毎時0分、15分、30分、45分
③データに変化がないとき	消費電力が0のため、棒グラフが0で、見かけ上、表示しません 対象機器が動作してからご確認ください	

①



②

	A	B	C	D	E	F	G
1	Date	Time	1	2	3	4	
2			A-M1	A-M2	A-L1	A-L2	
3			COM2 [Ur	COM2 [Ur	COM2 [Ur	COM2 [Unit No.2]	
4			DT120	DT220	DT120	DT220	
5			MOMENT	MOMENT	MOMENT	MOMENT	
6			US32 ->	FUS32 ->	FUS32 ->	FUS32 ->	FLT
7			kWh	kWh	kWh	kWh	
8	2019/8/20	9:30:00	0.35	0.98	0.79	0	
9							
10							

③

	A	B	C	D	E	F	G
1	Date	Time	1	2	3	4	
2			A-M1	A-M2	A-L1	A-L2	
3			COM2 [Ur	COM2 [Ur	COM2 [Ur	COM2 [Unit No.2]	
4			DT120	DT220	DT120	DT220	
5			MOMENT	MOMENT	MOMENT	MOMENT	
6			US32 ->	FUS32 ->	FUS32 ->	FUS32 ->	FLT
7			kWh	kWh	kWh	kWh	
8	2019/8/20	9:30:00	0.35	0.98	0.79	0	
9	2019/8/20	9:45:00	0.35	0.98	0.79	0	
10	2019/8/20	10:00:00	0.35	0.98	0.79	0	
11	2019/8/20	10:15:00	0.35	0.98	0.79	0	
12							

11. よくある質問

よくある質問

11. よくある質問

1. 「DLU登録」が赤くなります。何が考えられますか。

・以下の内容が考えられます。

原因	対策	備考
①IPアドレスが間違っている	DLL、KW Watcherの設定を修正してください	パソコンのIPアドレスとの整合、他の機器との重複
②LANケーブルの断線、コネクタ部の接触不良、HUBの故障	ハード故障を修理してください	
③DLLの電源が入っていない	DLLの電源を入れてください	
④SDカードが入っていない	SDカードを挿入してください	SDカードの故障、未フォーマット
⑤ファイル設定で指定したログデータ(csv)を開いている	ファイルを閉じてください	

2. データ表示設定でグラフ表示ができません。何が考えられますか。

・以下の内容が考えられます。

原因	対策	備考
①データがない(KW Watcherのファイル設定で指定したLogフォルダにDLU0001というフォルダができ、その中にsyunji(**).csvがない)	ファイル設定を見直してください (指定するフォルダは「Log」です)	syunji(-----CURRENT-----).csv syunji(YMMDD_HHMMSS_MOD).csv
②ログデータが1つの時刻だけのため	次のロギング時刻までお待ちください	毎時0分、15分、30分、45分 折れ線の場合は点が表示されます
③データに変化がないとき	消費電力が0のため、棒グラフが0で、 見かけ上、表示しません 対象機器が動作後、ご確認ください	折れ線の場合は表示されます

11. よくある質問

3. 蓄積データファイル保存先で初期値を変更していませんが、フォルダが存在しません。 保存先はどこになりますか。

初期設定: C:¥Program Files (x86)¥Panasonic-EW Control¥KW Watcher¥Log

・保存先は以下の通りです。

①OSがWindows XP以前の場合

C:¥Program Files¥Panasonic-EW Control¥KW Watcher¥Log

②OSがWindows Vista以降の場合 (Windows Vista、7、10)

C:¥ユーザー¥userID¥AppData¥Local¥VirtualStore¥Program Files (x86)

¥Panasonic-EW Control¥KW Watcher¥Log

下記URLの「よくあるご質問」もご利用ください

<https://www3.panasonic.biz/ac/j/index.jsp>

https://www3.panasonic.biz/ac/search/ja_faq/search.x?search_type=&q=KW+Watcher&x=0&y=0